

小中一貫教育、CS・地学協働のさらなる充実へ

小中一貫・CS 通信

NO.70 R7.1.31

幕別町教育委員会 学校教育推進員

大晦日のまとまった降雪によりお正月らしい景色で新年を迎えることはできましたが、今シーズンは雪が少なくスケートリンク造成にもスキー場オープンにも大きな影響が出ています。年々進む温暖化に不安を感じるこの頃です。

学校では、すでに始まっている受験シーズンに加えて、次年度に向けての方針・体制の構想検討と試行等々で大変忙しい時期です。体調維持に努めて3学期を乗り切りたいものです。今月は、学園の先生方の仕事、学校運営協議会委員についての解説です。

小中一貫教育の学園 先生方は一般の学校と違う仕事をするの？

基本的には同じ 学習指導要領に基づく指導ですから、他町の小学校、中学校と同様の授業を行います。

小中一貫校独自の取組や授業 ただ、小中一貫教育の特長的な取組や授業があり、その指導をするのがほかの学校と大きく違うところです。例えば、

- 乗入授業で中学校の先生が小学生を教える。
- 中学校登校で、中学校の先生による50分授業を6年生が受ける。

- 小小連携合同授業（学園内小学校同士での合同授業） ・小中合同授業・発表会交流 等、小中一貫教育ならではの取組があり、先生方はその準備や実際の指導に当たります。



ちゅうるい学園乗入授業

1つの学園としてまとまるための業務も 幕別町の学校はすべて小中一貫校ですが、いずれも施設分離型であり普段は別々の学校として教育活動を行っています。その中で小学校の先生は中学校での学習や成長を意識して日々の授業を進め、中学校の先生は小学校でどんな指導を受けてきたかを押さえたうえで指導することに努めています。9年間を見通した教育を意識しているかどうかも一般の学校との大きな違いとなります。「9年間を貫く柱」に沿ってカリキュラムが組まれていてふるさと学習・キャリア教育はその典型です。

また、1つの学園としてまとまるために役員等を各学校から出して一体的な運営ができるように工夫しています。先生方は、役員会、事務局、各部会に分かれて学園としての業務を進めます。これらも一般の学校にはない仕事です。

各部会の先生方の働き

先生方は必ずどこかの部会に所属し小中一貫教育に関わる業務を分担して進めます。部会は学園ごとに違って、学習指導・研修、生徒指導・特別支援教育などを担当する部会のほか地域連携を担う部会をもつ学園もあります。先生方は部会の会合に参加し、学園総会（全体会）で確認された活動計画を具体化し実際の取組を進めます。部員が各校にまたがるため、忙しい日々の中打ち合わせや会議の時間をもつことは大変なのですが、一斉部会の日を設定したり ICT を活用したりと各学園工夫しながら業務を進めています。

富谷千城先生の話（さつない学園特別支援部会部長）

「小学校から中学校への新たなステップに向けて、特別支援教育部会において、年間を通じて学校間の連携を図る取組を行っています。特に『困り感』のある児童に対しては、細かな配慮が必要な場合が多いため、密な情報交換を行っていくことが大切です。児童の個性

を理解しながら、保護者の希望を含めた教育的ニーズを可能な限り実現できるように当部会では、学級説明会や特別支援担当教師の交流、保護者・児童との教育相談などを複数回行い、安心して入学できるような活動を進めているところです。」

コミュニティ・スクールの要(かなめ) 学校運営協議会って何？

運営協議会の委員って、どんなことをしているの？

学校運営協議会を設置している学校のことをコミュニティ・スクール（CS）と呼びます。

CSは「地域とともにある学校づくり」を目指し活動しますが、その要になるのが学校運営協議会です。地域の知恵や願いを学園・学校経営に反映させるために熟議をする会議が中心となりますが、そのほかにも様々な活動を行っています。運営協議会委員の方々の役割や実際の動きは多くの人に知られているとは言えませんが、昨年に引き続き解説していきます。

運営協議会委員の仕事

年4回開かれる学校運営協議会の会合に出席します。会合では、熟議によっていろんなアイデアを出し合ったり、今年度の取組の重点を決めたり、次年度の学園・学校経営方針を承認したり、教職員人事について意見を述べたりします。

方針を承認するためには学校のことをよく知らなくてはなりませんから、会議以外の日も学校行事や参観日に学校を訪問したり先生方の話を聞いたり学校を知るための活動をします。

また、方針を承認することは目標達成の責任を一緒に負うことになりますから、教育活動を進めるためのアイデアを一生懸命考えたり、実際に自分ができるところをやったりします。地域学校協働本部のメンバーを兼ねている委員の方もいます。

さらに、運営協議会委員の役割を保護者や地域の方々に知らせるための取組も行っています。糠内学園では、委員が手分けして学校を訪問し保護者向けの説明会を開いています。

大変な仕事でもあり多くの委員は悩みながら活動していますが、具体的な活動が少しずつ増える中で、委員自身の理解と活動を知る人の輪が少しずつ広がってきています。



まくべつ学園運営協議会

運営協議会会長橋詰一也さんの話（糠内学園運営協議会会長）

昨年3月の各校PTA総会で、学校運営協議会の理解を深めてもらう取組として活動内容を説明する機会を設け、理解、協力を仰ぐことができました。今後もプチ紹介を続けていくことや、ここまで委員として関わってくれた方々にサポーターをお願いすることで、地域全体のつながりを深めていけるとよいと思います。

児童生徒は小中一貫教育が進んだおかげで、まとまりが出てきたと感じます。他地域とのオンライン交流も定着してきたので、実際の交流につながれば嬉しいと思います。また、各校の特色も活かしつつ、お互いの刺激になるような取組につながっていることもありますので、3校での交流がますます地域との強い結びつきに発展することが大切ではないか、と考えています。

小中一貫教育・CS関係 2月の動き

- 4日(火) 糠内学園新1年生入学説明会
- 5日(水) まくべつ学園一斉部会③(年度末反省)
まくべつ学園中学校登校④(5時間授業)
- 6日(木) 小中一貫教育・CS推進連絡会議
ちゅうるい学園新入生体験入学(中学校)
- 7日(金) 糠内学園漢字検定(明倫小)
- 13日(木) さつない学園中学校一日登校(札内中会場)
- 14日(金) 糠内学園数学・算数検定(糠内小)
さつない学園授業参観交流(途別小会場)
- 18日(火) さつない学園生活のきまり部会
ちゅうるい学園第1回学校運営協議会(R7)
- 19日(水) さつない学園授業参観交流(札南小会場)
- 20日(木) さつない学園授業参観交流(札南小会場)
札内東学園第3回合同部会
- 21日(金) まくべつ学園役員会議③(年度末反省)
さつない学園授業参観交流(札南小会場)
- 27日(木) 糠内学園第1回学校運営協議会(R7)
- 28日(金) さつない学園生徒指導交流会(札内中会場)